



【前沢地区の農用地等面積】 190.6 ha

うち 【田】 169.1 ha 【畠】 21 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 163.9 ha)

- ・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 18.6ha
- ・前沢地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 53.1 ha
- ・主な生産品目： 水稻、野菜、肥育牛、繁殖牛、育成牛など

(令和7年8月 26 日現在)

地域農業の課題

1. 生産作目の偏り

- └ 主にひとめぼれ・もち米中心(他は野菜・牛)

2. 農地・水利の物理的課題

- └ 40 年以上前のほ場整備(水田 10a 区画、土水路)
- └ 水管理・堰払いが困難
 - └ 水が不足することがある
 - └ ぬかるみでトラクターがスタックする場合も

3. 担い手不足

- └ 若い農家がない
- └ 担い手確保が困難

4. 農地の集積・集約

- └ 小規模農家等の離農時、集約化の調整が必要
- └ 現状、担い手への集積はほぼ完了だが更なる効率化余地

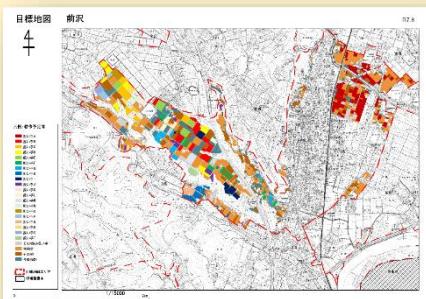
5. 基盤整備未着手

- └ 現状でスマート農業等新技術の導入が困難

6. 地域ぐるみ活動の必要性

- └ 地域住民(非農家含む)による保全活動・営農環境美化の必要性

前沢地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事はありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょう。

地域農業の方向性

- 1. 主な生産品目の維持・継続
 - ひとめぼれ・もち米の生産
 - 野菜(きゅうり・ピーマン)栽培
 - 肥育牛、繁殖牛、育成牛等の畜産
- 2. 担い手への集積・集約
 - 担い手(法人・生産組合)による効率的な農地利用
 - 離農時の円滑な集約化(十分な話し合い・分担作業)
- 3. スマート農業・省力化技術導入
 - GPS 田植え機／ドローンによる防除など
 - 基盤整備事業の実施が導入の前提
- 4. 省農薬栽培等環境負荷低減
 - 契約栽培米を中心に省農薬実施
- 5. 多面的機能保全活動(地域ぐるみ)
 - 農用地・水路・農道等の維持保全活動
 - 非農家含む地域全体で営農環境美化
- 6. 基盤整備事業の推進
 - 若手農家を中心に機運醸成、関係機関への相談
- 7. 農地中間管理機構の活用
 - 貸借契約権利設定による担い手への面的集積促進
- 8. 保全管理用地の拡充(住宅地等周辺)
 - 転用予定地域では保全管理優先

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記 QR コードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (TEL 0197-34-2371)

